

～ 心身の健康と安全はすべての原点 ～
明るく 楽しく 元気よく！



環境報告書

2011

Trinity

社長環境メッセージ

3月11日の東日本大震災により、亡くなられた方々に哀悼の意を表すとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

トリニティグループは、自動車をはじめとする塗装設備及び自動車部品業界において世界の一端を担う企業として、地球温暖化、大気汚染、また、産業廃棄物などの環境問題をトリニティグループを挙げて取り組まなければならない最重要課題の一つと捉え、経営理念の中に『クリーンで公正な企業活動を実践し、安全で魅力的な商品の提供を通して、住みよい地球と豊かな社会作りに貢献する』ことを掲げております。

これを実現する為に、平成11年7月に環境基本方針を策定し、『環境に配慮した製品技術開発に努め、排出物・廃棄物の発生やエネルギー消費量の少ないモノづくりに継続的に取り組む』など、4つの基本方針を掲げ、日々取り組んでおります。

又、平成21年12月には、環境に配慮した取り組み等の情報交換や企業の環境対応技術の底上げを目的とした『環境の保全を推進する協定』を豊田市と締結を致しました。

当社としての環境負荷物質の排出抑制の取り組みに加えて、従業員一人ひとりがエコ運転・こまめな消灯・節水・ゴミの分別など自分たちの身近で出来る活動にも取り組んでおり、会社・従業員一丸となって環境社会の実現を目指します。

私たちトリニティグループは一体となって、総力を結集して企業としての社会的責任を果たす為、事業活動のあらゆる分野で環境負荷を低減し、地球にやさしい企業であり続けたいと考えております。

以上

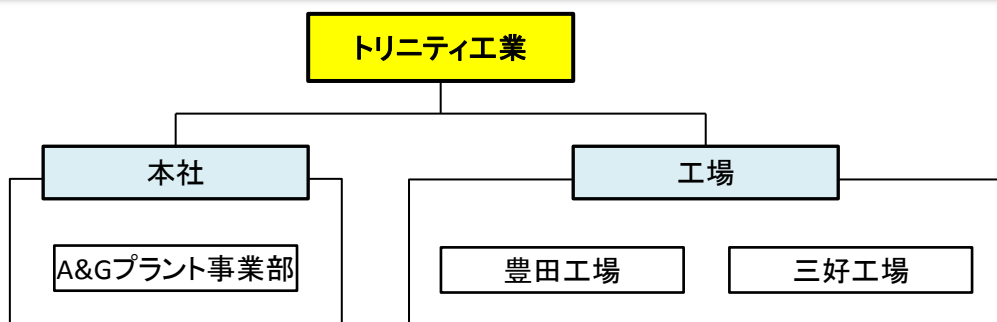


代表取締役社長
馬場 昭次

Contents

社長環境メッセージ	1
組織体制・環境方針	2
環境取り組み内容	
A&Gプラント事業部	3
工場	4
対外活動	5
地域活動	6

組織体制



環境方針

トリニティ工業株式会社 環境基本方針

1. 国、地方自治体などの環境法規等を遵守するとともに、自主管理基準の目標を定め、達成することで、環境保全の向上に努める。
2. 当社の保有技術を更に向き上げ、環境に配慮した製品技術開発に努め、排出物・廃棄物の発生やエネルギー消費量の少ないモノづくりに継続的に取り組む。
3. 生産活動が環境に及ぼす影響を予測・評価し、一人ひとりの自覚と責任において生産工程の自主管理に努め、環境に配慮した取り組みを推進する。
4. より良い地球環境の実現をめざし、企業活動のみならず、良き企業市民として社会や地球に貢献する為、社内の力を結集し、環境保護にも積極的に取り組む。

【本社】



トリニティ工業株式会社 豊田工場環境方針

当地において、自動車部品の製造ならびに塗装設備事業を行なうにあたり、従業員一人ひとりの自覚と責任において環境汚染を防止し、関係仕入先とも連携を取りながら、環境保全への継続的改善に取り組む。

1. 国・愛知県・豊田市との法令・条例・協定を遵守する。
2. 豊田工場周辺地域の良好な環境の保全に努める。
 - (1) 矢作川水系水質保全の為の排水の適正処理と自主管理基準の維持・管理
 - (2) 地域住民の快適な生活を守る為の騒音の防止
 - (3) 燃焼排ガス発生設備の維持管理による大気汚染防止
 - (4) 豊田工場敷地内の緑化推進
3. 資源枯渇・地球温暖化に対応する為、省資源・省エネルギーに努める。
 - (1) 生産設備改善・節電活動によるエネルギー消費量の削減
 - (2) 生産工程での排出物減量と再資源化の推進による廃棄物低減
 - (3) 仕入先への環境負荷低減の展開
 - (4) 部品設計・設備設計段階での環境への配慮
4. 消費資材の環境影響評価を行い、有害物質使用の防止に努める。

【豊田工場】



トリニティ工業株式会社 三好工場環境方針

当地において、自動車部品の製造を行なうにあたり、従業員一人ひとりの自覚と責任において環境汚染を防止し、関係仕入先とも連携を取りながら、環境保全への継続的改善に取り組む。

1. 国・愛知県・みよし市の法令・条例を遵守する。
2. 三好工場周辺地域の良好な環境の保全に努める。
 - (1) 地域住民の快適な生活を守る為の悪臭の防止
 - (2) 燃焼排ガス発生設備の維持管理による大気汚染防止
 - (3) 三好工場敷地内の緑化・美化推進
3. 資源枯渇・地球温暖化に対応する為、省資源・省エネルギーに努める。
 - (1) 生産設備改善・節電活動によるエネルギー消費量の削減
 - (2) 生産工程での排出物減量と再資源化の推進による廃棄物低減
4. 消費資材の環境影響評価を行い、有害物質使用の防止に努める。

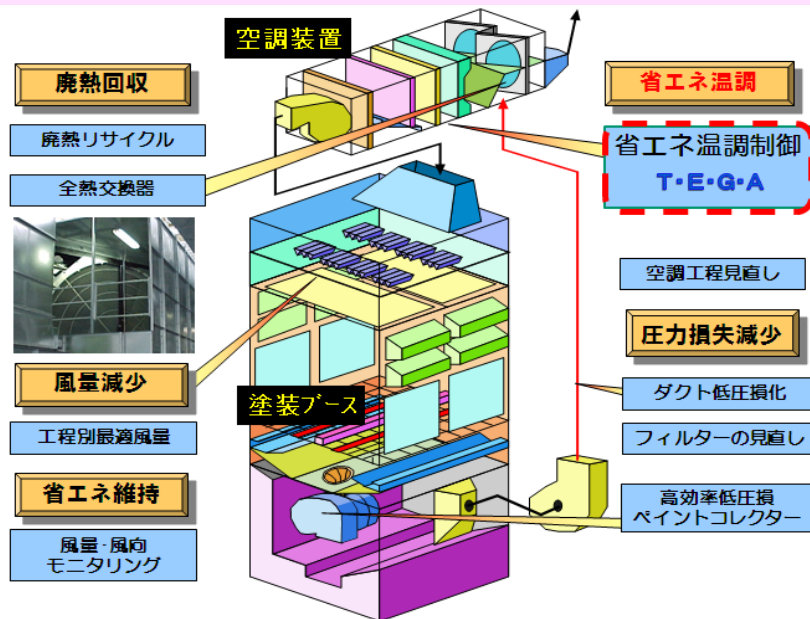
【三好工場】



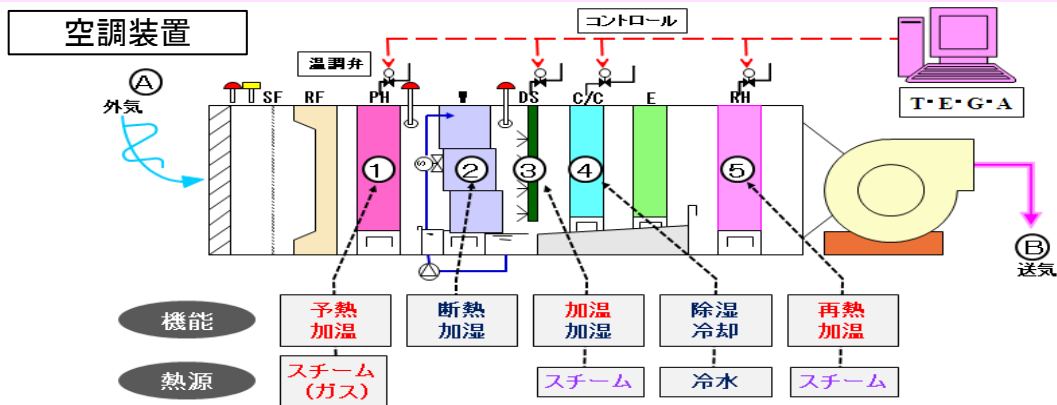
環境取り組み内容 ~A&Gプラント事業部~

設備に関するCO₂排出量削減技術について紹介します。

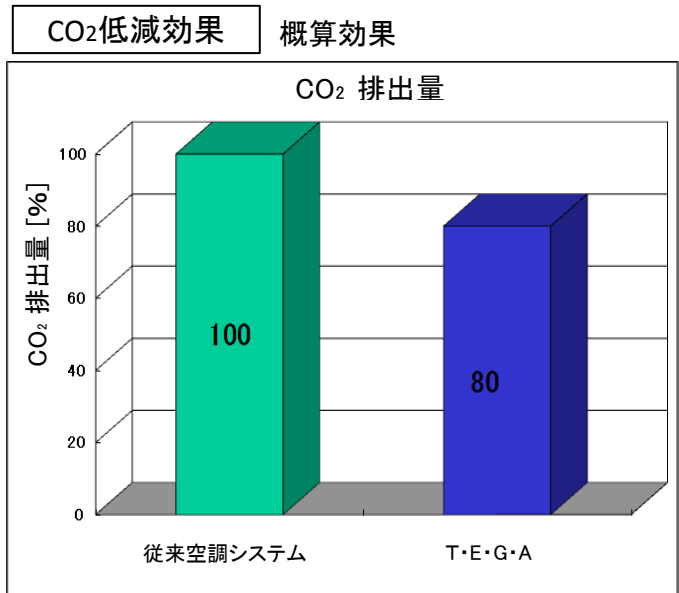
□ブース空調のCO₂低減技術について



□省エネ温調制御(T・E・G・A)の紹介



今まで、従来空調システムで温調コントロールを行っていましたが、外気の変動(朝-昼中-夜)に対して最小エネルギーとなる様制御する新空調制御システムT・E・G・Aの導入により、従来空調システムに対して20%のCO₂削減が可能となりました。



※ 外気条件、送気条件により効果は異なります。

環境取り組み内容 ～工場～

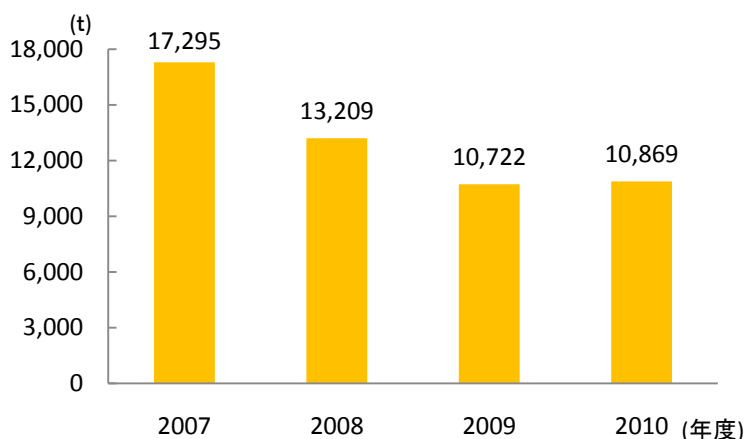
豊田工場は、2005年に5年間の活動目的として2010年目標を設定し、目標に向けてCO₂削減、排出物削減について取り組んできました。2009年度の環境活動により、目標を既に達成することが出来たので2010年度は、2009年度比1%の削減を目指し環境活動を行いました。

三好工場は、2007年度稼働工場の為、年度ごとに目標を設定しており、2010年度は2009年度比1%の削減を目指して環境活動を行ってきました。

また、東日本大震災の影響により生産見込みが不透明な為、2011年度の排出量目標値は未定です。

□地球温暖化防止

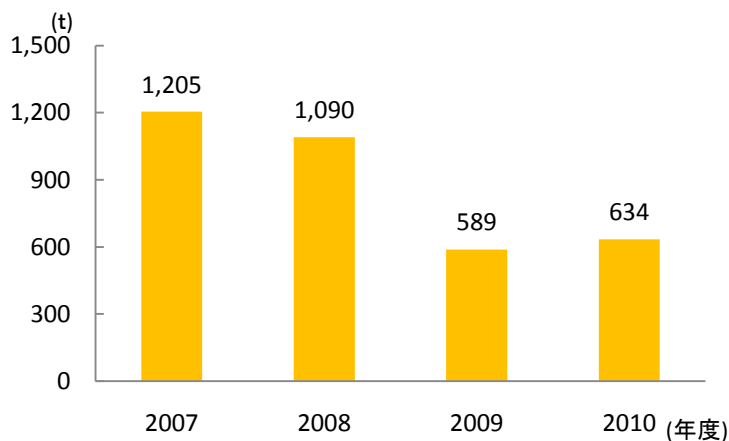
CO₂排出量推移



2010年度の活動内容	活動結果
<ul style="list-style-type: none"> ・タイムリーな寄せ止めの実施と停止実績の積上げ ・塗装ブース空調における季節に応じた温度、湿度の省エネ設定の定量的管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・排出量 2009年度比 1.4%増加 2010年度は、計画を超える生産量の増加に伴いCO₂排出量も増加したが、1.4%に抑えることができた。

□排出物排出量低減

排出物排出量推移



2010年度の活動内容	活動結果
<ul style="list-style-type: none"> ・不良要因の追及、改善と見直し、リコートによる廃却品の低減 ・樹脂材のリサイクル化推進、歩留り向上 ・廃棄物の分別見直しによるリサイクル化推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・排出量 2009年度比 7.6%増加 2010年度は、計画を超える生産量の増加に伴い、廃棄物の量も増加した。

対外活動

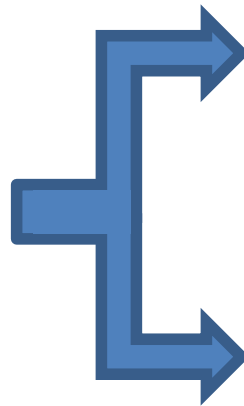
□ オールトヨタ生産環境連絡会

トヨタ自動車の主催する環境会議 4回/年の会合(本会議1、事務局会議3)で環境負荷低減の為の情報交換や、環境目標の設定、実績報告を行っています。

また、環境異常・苦情の報告から各社への展開により未然防止を図る取り組み等も行い、現在は環境ワーキングとして分科会活動も実施しています。(異常苦情未然防止G、パフォーマンスG)

生産環境連絡会

- ・環境取り組みプラン活動
 - ①前年度実績報告と今年度目標
 - ②異常・苦情報告
 - ③ワーキング活動状況報告
- ・次期中期環境取り組みプラン策定
- ・会場会社の環境活動報告
- ・その他



ワーキング活動

環境パフォーマンスG

- ・シナリオ策定
パフォーマンス向上計画立案推進
適正原単位の検討
- ・改善の継続的展開
エネルギーロス見える化
- ・改善事例収集展開

異常苦情未然防止G

- ・異常苦情ゼロ活動
再発防止／異常苦情事例の横展
未然防止／ヒヤリ事例の横展
日常管理の徹底／管理レベルの向上
相互監査
- ・リスクの最小化
地下水観測井戸
地下タンク地下浸透防止対策
化学物質管理の推進

◎ オールトヨタ生産環境連絡会(3.4.5G)

- 本会議開催 10月19日
- ・2012年目標
 - ・2011～2015年活動計画
 - ・環境ワーキング活動報告
異常苦情未然防止活動
パフォーマンス活動
 - 会場会社として
環境改善事例紹介実施



◎ オールトヨタ生産環境ワーキング

- 事務局会議開催 5月14日
- ・異常苦情未然防止活動
 - ・パフォーマンス活動 計画・進捗の報告



会場会社として
環境改善事例紹介
・廃水処理場ほか
6件発表実施

□ 豊田市との環境の保全を推進する協定

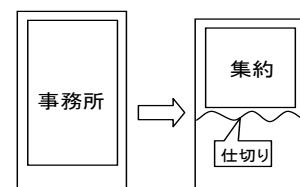
「公害防止協定」を昭和60年に締結。近年の環境問題に対して、地球温暖化防止対策等の新たな環境施策を推進し、事業者と市との共働による新たな取り組みの実現に向けて改訂し、新協定を締結。

協定協議会への参画

第3回協定協議会において、改善事例を報告しました。

事務所の寄せ止め事例を紹介
(広く展開しやすい物が選定された)

今回のテーマはCO₂低減
協定締結企業31社のうち今回は5社が事例紹介を実施



地域活動

□近隣4地区役員との交流会

豊田市(桂野町、中垣内町)岡崎市(宮石町、奥殿町)の地域役員7名が参加し、工場における環境取組状況を報告し、工程の見学を行いました。



□地域貢献

環境美化活動

地域の環境美化活動に合わせ、2回/年 工場周辺の草刈りを実施しました。



草刈りの様子



小学生の工場見学

岡崎市立奥殿小学校の2年生の学習として工場見学を受け入れました。

成形と転写工程を見てもらい、特に転写工程では代表者に水圧転写を体験してもらうなど行い、工場内の様子を興味深く見ていました。

製品が普段乗っている車に使われていることを知り、関心を持ってくれました。



新入社員の空き缶拾い

今年度は新入社員の研修に座学のみではなく地域環境への理解の為、工場から出て空き缶拾いを行いました。





URL: <http://www.trinityind.co.jp>

トリニティ工業株式会社

本社 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町1-9

TEL:0565-24-4800

FAX:0565-24-4825

お問い合わせ先

安全衛生環境部 安全環境室

TEL:0565-24-4818

FAX:0565-24-4822